

**「姫路市中心市街地活性化基本計画（案）概要」に関する
市民意見（パブリック・コメント）の募集結果について**

1 市民意見の提出状況

- (1) 案件名: 姫路市中心市街地活性化基本計画(案)概要
- (2) 意見募集期間: 平成20年12月15日(月)～平成21年1月14日(水)
- (3) 意見提出件数: 5通7件
- (4) 修正項目: 4項目

2 提出された意見と市の考え方

提出者 No.	意見 No.	提出された市民意見	市の考え方
1	①	姫路駅周辺はどんどん変わっていますが、中心市街地はウィンドウショッピングなどまち歩きのおもしろい魅力があまりないような気がします。お店の人たちにもっと頑張ってほしいと思います。	本基本計画では、商業魅力を向上し、回遊性を増す施策などを展開することによって、楽しく歩くことのできるまちを目指すものとしています。ご提案の内容は今後の取り組みの参考とさせていただきます。
	②	かつてのように中心市街地の商店街の方がそこに住まうことが活性化につながるのではないのでしょうか。商店街への居住を進めることも考えればよいと思います。	中心市街地におけるにぎわいと活力の源泉となり、まちづくり活動の担い手となる居住者増加に向け、ご提案の内容は今後の取り組みの参考とさせていただきます。
2	③	確かに姫路城は素晴らしいが、それだけでは中心市街地に行こうと思わないし、また、JR姫路駅にPLIEがオープンして賑わっているが、特別な用でもない限り、現状では中心市街地を回遊してみようかとも特に思わない。基本計画には色々と事業が記載されているが、中心市街地に行ってみたく思えるような「わくわく感」につながる事業が不足しているように思う。	本基本計画には、新たな事業として、「にぎわい交流施設整備事業」、「西二階町コミュニティホール活用事業」などを盛り込みました。ご提案の内容は、重要な視点でありますので、今後の取り組みの参考にさせていただきます。
3	④	商店街には買いたいと思うものが無く、また有ってもわざわざ中心市街地に買いに行く必要が無く、郊外のショッピングセンターで間に合うものが多い。商店街のそれぞれのお店の魅力を高めるために、他とは違う差別化した戦略が必要だと思う。	各店舗の魅力の向上については、個々の店舗の自助努力に拠るところが大きいところはありますが、商店街等において、個店の魅力を高める取組など、商業魅力の向上に取り組んでいくこととしております。ご提案の内容は今後の取り組みの参考とさせていただきます。
4	⑤	あまり目新しい事業が無いように思える。なにかと厳しい状況だと思うが、誰もが関心を持つようなこれはというような事業が必要ではないか。	本基本計画には、新たな事業として、「にぎわい交流施設整備事業」、「西二階町コミュニティホール活用事業」などを盛り込みました。ご提案の内容は今後の取り組みの参考にさせていただきます。
	⑥	大手前通りの活用は中心市街地活性化の大きな要素になると思う。市民も観光客も楽しんで歩けるように、この際、思い切ってリニューアルすればどうか。	「大手前通り利活用向上事業」として、姫路駅から世界文化遺産・姫路城に至る本市のシンボルロードである大手前通りのにぎわい創出等に向けた利活用向上に取り組むものとしていますが、ご提案の内容は今後の取り組みの参考とさせていただきます。
5	⑦	自転車環境整備は低炭素化社会に向けても重要だと思いますが、まち中の放置自転車や商店街への自転車の乗り入れなどへの対策にもしっかり取り組んでもらいたいと思います。	いただいた御意見を参考にさせていただきます。回遊性を高める自転車の利用促進と合わせて快適な歩行空間の確保に向けて、姫路市中心市街地活性化協議会、商店街の方などと協働して取り組んでいく必要があると考えています。